

21

1998.7

LET'S PLAY
Indiaca

Japan Indiaca Association

● 社日本インディアカ協会

社団法人 日本インディアカ協会

平成10年度事業計画概要

日本インディアカ協会が設立されて以来、長い間お世話になってきた、財団法人日本レクリエーション協会を離れ、自立の第一歩を昨年6月23日に踏み出した。

本年は、事務局体制の充実を図ると共に、会員の拡大、大会の充実、組織の整備を進めなければならない。

平成9年は、組織づくりに新しい動きがあり、全都道府県にインディアカ協会が創られるのも間近になってきている。

一方国際大会も活発になり、本年は「'98 Deutsches Turnfest In München」に参加し、国際組織、国際ルールの検討をスタートさせなければならない。

【競技会の開催】

【各種全国大会】

- 『第5回'98ジャパンフレンドシップ インディアカリーグマッチ』
1998年6月28日(日)
東京体育館 128チーム (570名)
- 『第1回全日本シニアインディアカ大会』
1998年9月19日(土)～20日(日)
ひたちなか市総合体育館 72チーム (420名)
- 『第21回全国インディアカ大会』
1998年9月4日(金)～6日(日)
愛媛県総合運動公園体育館 96チーム (540名)
- 『第11回全国スポーツ・レクリエーション祭』
1998年10月3日(土)～6日(火)
岐阜メモリアルセンター 54チーム (540名)
- 『'98オールジャパンインディアカ大会』
1998年11月初旬
北九州市 96チーム (540名)

【ブロック大会】

- 『関東ブロックインディアカ大会』
1998年5月17日(日)
小田原市総合文化体育館 128チーム (700名)
- 『東海・北陸ブロックインディアカ大会』
1998年8月9日(日)
豊橋市総合体育館 96チーム (540名)
- 『中・四国ブロックインディアカ大会』
1998年7月26日(日)
山口市スポーツ文化センター 72チーム (420名)

●『関西ブロックインディアカ大会』

1998年9月6日(日)

大阪府立体育館 96チーム (540名)

●『北海道・東北ブロックインディアカ大会』

1998年9月13日(日)

秋田市民体育館 72チーム (420名)

●『九州・沖縄ブロックインディアカ大会』

1999年2月中旬

未定

【指導審判員・認定員研修会】

指導審判員・認定員が1年に1回(更新義務としては2年に1回)最寄りの開催地に集合し、指導法・審判法・競技運営法・安全管理等の実践研究を行う。またルールの共通理解や大会運営について学習する機会としている。

- 『東北・関東地区研修会』 1999年3月27日(土)～28日(日)
千葉県
- 『東海・北陸地区研修会』 1999年3月13日(土)～14日(日)
愛知県
- 『関西・中四国地区研修会』 1999年3月6日(土)～7日(日)
京都府
- 『九州・中四国地区研修会』 1999年3月20日(土)～21日(日)
長崎県

【組織の整備・強化】

＜インディアカ協会未設置県へのアプローチ＞

・インディアカ協会未設置県に対して、「組織委員会」を中心しながらあらゆる機会をとらえ、積極的に働きかけ、組織化を促進する。

・平成10年のターゲットとしては、岩手県、長野県、徳島県、とし、協会設立を実現する。

＜個人会員・公認審判員の拡大＞

・現在、全国レベル及びブロックの大会は、スポレク祭を除いてすべて日本協会の個人会員もしくは公認審判員でなければ参加できないシステムになっている。

・会員・審判員のメリットとして大会に参加できることをアピールする。

・都道府県レベルの大会もこれに準じるよう働きかける。

・都道府県レベルの大会は、帯同審判制を採用し、資格の活用と拡大を図る。

・ブロック、全国レベルの大会も、副審以下は帯同審判員によって競技運営するよう試みる。

インディアカと安全管理 その1

JIA指導技術専門委員長 瀬戸 嘉章

●インディアカでケガの発生を少なくする指導者の心得●

インディアカは生涯スポーツあるいはニュースポーツの範囲でインディアカ運動として普及発展してきた中で、指導者も簡単に誰にでもできるスポーツ、ケガの少ないスポーツとしてウォーミングアップもそこそこにゲームをさせるなど、また愛好者も、少ない時間の練習ということもあり、いきなりゲームをしたりして進められてきました。

ところが、インディアカは競技力が向上するにつれて、生涯スポーツあるいはニュースポーツの範囲だけでとらえるスポーツではなく、競技スポーツと同等あるいはそれ以上の運動量のあるスポーツといえます。

最近、競技場で多く発生する傷害事故に対して指導者との対応とこれからの指導が問われています。

ここに述べるものは、傷害事故の発生を少なくする方法と傷害事故が発生した場合の手当の方法です。

負傷者を取り扱う場合の重要なポイント

競技者が負傷すれば、できる限り早くかけつける



観察は落ちついて慎重に行う



痛みは重要な傷害のサインであるために、その反応を知ることも必要



負傷者は、決してむやみに動かさない、また、受傷部位を確認するために負傷者を立たせてはいけない



負傷者を起こす場合は、ゆっくりと段階をつけて起こしたり、両側に補助をつけて起こすようにする



負傷者をプレーに復帰させるかどうかの判断の決定は、OKかダメというように指示する

指導者は以上のようなポイントを踏まえて、傷害が発生すれば、迅速かつ適確な判断と処置ができるようにしなければならない。

かけよるときから始まる負傷者の観察

競技者の状態は、
動いているのか、動いていないのか



コートに倒れている状態は、
うつ伏せか、仰向けか



身体に変形しているところはないか、
骨折、脱臼の可能性



出血はないか



意識の状態は、
正常、意識混濁状態、半昏睡状態、昏睡状態



呼吸の状態は、
深い息か、浅い息か、荒い息か

特に「首のけがと脳震盪」の観察が必要。

手 当 の 順 序

負 傷 者

負傷者の全身の観察

直ちに手当すべきもの

心(臓)停止
呼吸停止
意識障害

時間に余裕のあるもの（観察は落ちついて慎重に行う）

負傷者に聞く

名前が言えるか
負傷の原因
痛みの場所・程度

見 る

顔色・唇・皮膚の色
外傷・出血
意識があるか
胸の動き・呼吸
腫れ・変形
嘔吐
手足を動かせるか

触れる

熱
脈

聴く

呼吸音

意識障害の負傷者に対する手当

応 急 手 当

体 位 ・ 保 温

連 絡 ・ 通 報

運 搬

医 療 機 関

《インディアカ ルール “Q & A”》

【Q 1】 線審を頼まれましたが、フラッグはどんな時に振ればよいのですか？

【A】 ●ライン近くに落ちた時にフラッグを振る。

線審の任務については、第8条にあるようにエンドラインとサイドラインが良く見えるところに立って、インディアカがライン近くに落ちた時に「グッド」あるいは「アウト」を指示して下さい。また、サーバーのフットフォールの判断をしてフラッグを振って下さい。判定は主審が行います。

【Q 2】 インディアカブレイ中の3打球目の時、同じチームの競技者と手が触れて同時にインディアカに当たって相手コートに入りましたが、主審は「オーバータイムス」を宣告しました。これで正しいのですか？

【A】 ●4回で返した事になり「正しい」。

第17条第2項にあるように、同一チームの競技者が同時にインディアカに触れた場合は2回タッチしたのものとして数えるので、3回目の場合は「オーバータイムス」となる。

【Q 3】 サービスの時、インディアカがネットに当たって相手コートに入った。再びサービスをしたら、またネットに当たって相手コートに入った。この場合もサービスをやり直すことができますか？

【A】 ●やり直すことができる。

第12条第3項にあるように、サービスは1回とする。ただし、インディアカがネットに触れて相手側コートに入った時は「レット」となりやり直すことができる。再びレットになればやり直すことができる。

【Q 4】 ネット上のブレイでインディアカが完全に越えない間に触ったら「オーバーネット」の反則になるのでしょうか？

【A】 ●反則にならない。

第18条第6項にあるように、相手側コートに手を出してインディアカに触れた場合「オーバーネット」になる。ただし、アタックした後に手がネットを越えてでることはゆるされる。また、ネットを越えて手が出てインディアカに触れなければ反則とはならない。(ネットの下でも同様です。)

【Q 5】 主将が競技に夢中になりタイムアウトを取りません。ベンチからでもタイムアウトの要求ができるのでしょうか？

【A】 ●監督がいなければできません。

第15条第1項にあるように競技者交替のタイムアウトの要求は監督または主将だけが要求することができます。

【Q 6】 普及審判員になって3年過ぎたので指導審判員認定試験を受験しようと思っています。推薦書は合格してから提出すればよいのでしょうか？

【A】 ●受験手続きの時に必要です。

受験には、申込書のほかに所属する都道府県協会からの推薦書を出していただきたいので、各都道府県協会に問い合わせをしてから受験して下さい。

国際インディアカ大会 報告

'98 Deutsches Turnfest München

(ドイツ体操祭) に40名が参加

団長 押塚 登貴夫

5月31日から6月7日までドイツのミュンヘンで開催された「ドイツ体操祭国際インディアカ大会」に川村皓章会長を名誉団長に押塚登貴夫常務理事を団長にして、総勢40名が参加した。

この祭典は4年に1度開かれる最も大規模なもので、スポーツ大会をはじめ文化・芸術を含めた多彩なプログラムが用意されていた。

特に31日の開会式には、コール首相が挨拶するなど会場となったマリエン広場には数万人詰めかけた。そして圧巻は、道路の両サイドに集まった10万人に及ぶ観衆の前を大会旗を先頭にして市内パレードを行ったことである。50メートル間隔に配置されているブラスバンドの数もさすがドイツ、演奏の質も上々であった。しかも、集まった観衆の熱狂的な拍手、歓声は国を超えて心に伝わりメンバー一同大きな感動をおぼえた。

一方、国際インディアカ大会も6月1日の男子の部に始まり、6月5日までの5日間熱戦と親善交流が十分なされ、大きな成果を挙げた。

夜の部も大変活発で、ビールの都ミュンヘンの名の通り至る所大きな居酒屋がある。我々は世界的に有名な16世紀から続いているビアホールで、バンドの演奏もあり、みんなで歌える「HOFBRAÜHAUS」(ホーフブローハウス)にでかけ、その規模の大きさと、熱気、音楽のすばらしさ、それにもまして一人一人が飲むビールの量、食事のボリュームに圧倒されてしまった一幕もあった。

しかし、大きな事故もなく全員無事に6月9日成田に到着したことは、何よりもうれしいことである。

ドイツで起こった新幹線事故では、多くのインディアカ関係者にご心配をいただき、心から感謝申し上げます。

'98 Deutsches Turnfest In München

【日程表】

5/29	事前研修(チーム編成、練習、ドイツ語研修、エチケットとマナーなど) ※八千代市民体育館	〈八千代市 泊〉
5/30	成田出発(10:05)	〈ミュンヘン 泊〉
5/31	Turnfest 開会式・パレード参加	〈ミュンヘン 泊〉
6/1	インディアカ大会(男子の部)男子Aチーム	〈ミュンヘン 泊〉
6/2	インディアカ大会(女子の部)女子A・Bチーム	〈ミュンヘン 泊〉
6/3	インディアカ大会(シニア男子、シニア女子の部)男子Bチーム、女子C・Dチーム	〈ミュンヘン 泊〉
6/4	インディアカ大会(混合の部)混合A・B・C・Dチーム 親睦パーティー(ドイツ・スイス・エストニア・日本)	〈ミュンヘン 泊〉
6/5	インディアカ大会(国際大会の部)男子1チーム、女子2チーム、日独混合男子1チーム、混合2チーム	〈ミュンヘン 泊〉
6/6	ミュンヘン出発 航空便にてウィーンへ	〈ウィーン 泊〉
6/7	ウィーン市内観光・ラストナイトは小楽団の演奏を楽しみながらみんなで夕食、陽気なウィーン気質を堪能	〈ウィーン 泊〉
6/8	ウィーン出発	〈機 中 泊〉
6/9	成田着 07:50 通関後解散	

【参加メンバー】

- ◆名誉団長 川村 皓章 (社)日本インディアカ協会会長
- ◆団 長 押塚登貴夫 (社)日本インディアカ協会常務理事
- ◆副 団 長 西田 真弓 (社)日本インディアカ協会理事
小森谷大次 千葉県インディアカ協会理事長
- ◆総 監 督 瀬戸 章嘉 大阪府インディアカ協会理事長
- ◆監督および選手

【東京都インディアカ協会】大多和杏子 柳澤悦子 鈴木まさ子 小倉節子 桑田尚代 堀田邦子 大石節子 石井不士男 塩谷昭子 佐々木紀代子 加藤哲也 澤田久美子
【千葉県インディアカ協会】沓内芳徳 沓内千鶴子 奥田幸夫 奥田修 田口智久 竹田信二 木内和子 【大阪府インディアカ協会】松原京子 二宮桃代 吉村泰子 【埼玉インディアカ協会】小野寺幸子 長島清子 矢澤純一 【兵庫インディアカ協会】永井まちな子 長谷川佐知子 【茨城県インディアカ協会】高橋和郎 海老沢雄一郎 【群馬県インディアカ協会】木村君子 中野美枝 【愛知県インディアカ協会】江口正巳 【和歌山県インディアカ協会】林恒男 【愛媛県インディアカ協会】佐藤守 【長崎県インディアカ協会】用田紀子



国際インディアカ大会に参加して

総監督 瀬戸 章嘉

国際インディアカ大会に参加するということは、参加した個人にとってどういうことなのでしょうか？

試合に参加し勝つことでしょうか？

観光でしょうか？

インディアカの指導者になるための体験でしょうか？

国際交流でしょうか？

初めてドイツの地下鉄に乗るとき、改札口が無いのに皆は啞然としたことを覚えておられると思います。一人ひとりの自立心の高い国民性の国においては、個人に義務と責任が要求され、自由が成り立っていることを実感したときでした。

また一つ音楽会の会場で座席に座るとき、手前に座っていたドイツ人は立って通路を譲ってくれました。ここまでは、普通の光景ですが、一人欠席したため空席が1つあったのです、ところがそのドイツ人は、まだ1人來ると思われズーッと立っておられたのです。訳を言って座っていただきましたが、公共の場で常に周囲に気配りをしているマ

ナーの大切さを実感したできごとでした。

確かに、インディアカはドイツ、ルクセンブルグ、スイス、エストニアと日本をつなぐ第2の共通語として交流を深めることができましたが、我々が練習するときのコートの使い方で、他のチームに気配りしたでしょうか？あるいは、飲料水の空瓶をほったらかしにできなかったでしょうか？また、公共の場で馬鹿騒ぎしなかったでしょうか？など総監督の立場の自分を含め省みないといけない部分が多々ありました。

国際大会に参加して

長崎県インディアカ協会副会長 用田 紀子

Turnfest インディアカ大会最終日の6月5日、思わぬ体験をすることになりました。前日の連絡で、「テレビ取材でドイツチームとプレイをする。インタビューの可能性もあるので、特別にチームを編成する」とのこと。その男性3名、女性2名のチームの一員として参加することになったのです。

場所はミュンヘンオリンピック記念公園、Turnfest メイン会場の特設ステージ。前日、インディアカ大会終了後メンバーと訪れた時、会場の広さは勿論のこと、多くの観客、多くの催物に驚き、感動したところです。

鉄骨丸見えの狭いステージに、トップライトとアメリカンポップスのBGM……（私としては踊りだしたいハイな気分）

日本のインディアカ競技からは、ほど違いイメージであるが、輝く太陽の下、ビートの効いたリズムの中、観客の前でプレイできるなんて、これぞ“ニュースポーツ”やっている気分満開！……なのは私だけ？

会場の人達にインディアカがどのように写ったのか、日本人がプレイしていることをどのように感じたのか、逆にインタビューしたいくらいでした。

一瞬の出来事でしたが、Turnfest メイン会場で、今回の参加者から5名と限られた中で、主催者の要求には応えられたと信じています。

遠いドイツで、日本の私達が広報活動の一端に関われたことを嬉しく感じると同時に、日本での活動、国際大会の経験者としての今後の責任の大きさを痛感しているところです。ドイツが好きで3度の参加となった今回も、予期せぬ経験をさせて頂き、思い出が1つ増えました。

最後に、一緒にプレイした仲間、ありがとう！の感謝を……。

パレードに参加して

八千代市 沓内 芳徳

ミュンヘンの抜けるような青空、気温は30度を超えているが、大陸特有の乾いた風が時に心地よい。

有名な新市庁舎の二階バルコニーから、市長のこれから一週間にわたって繰り上げられる体操祭の開会宣言に続き、有名な女性歌手の爽やかな歌声が響きわたっている。新市庁舎前の広場は何千とも何万とも云える大群集で立錫の余地も無い。そちこちには古びた名種競技団体の大きな旗が本大会百年余の伝統を誇るかのように人々の手に持たれてたなびいている。

インディアカの旗は今年クラウス氏が作ったばかりで金ピカの一年生である。

セレモニーは一時間余りで終わり、いよいよハイライトのパレードが始まった。各種団体はそれぞれ特別のメイクと衣裳で行進を始めた。私をはじめ十数名は、一目見ただけで日本人と分かるように和服着用となった。

私は光栄にも旗手として我々団体の先頭を務めることとなった。

私達が思い切り手を振りながら行進すると「ニッポン」「Nippon」と云う声援と拍手で沿道の人々から歓迎され続けた。取材のテレビカメラは何台も私達を追って来る。どの位の時間行進したのか、長がかった様にも思うし、夢のような短い時間だったような気もする。とにかく最高の時を経験させて頂いたことは間違いなく、感動と共にドイツに来て良かったと実感した。

日本人であるのに新しい最初の旗の旗手として参加出来たのだから。



INTERNATIONAL INDIACA ASSOCIATION (国際インディアカ協会) 設立準備会の発足

6月5日国際インディアカ大会が開催された会場において、日本、ドイツ、エストニア、ルクセンブルグの代表者が集まり、「国際インディアカ協会」設立の必要性について論議した。

4者とも国際組織の必要性を認め、合意した。

具体的には、日本（押塚登貴夫）、ドイツ（ハインツ・カール・クラウス）、エストニア（ヴィクター）の3者で準備委員会を構成し、国際組織の名称、規約、国際ルール等を制定し、2年後ベルリンで開催される大会で発会できるように準備をすすめる。

設立当初は、ドイツのクラウス氏を会長にする。

以上が話し合われた内容である。

これを受けて、日本においても国際ルールに対応できるように諸制度の整備にあたらなければならない。



左から日本、ドイツ、ルクセンブルグ、エストニアの各代表

●インディアカ活動レポート●

インディアカフェスティバルと出前講習会

和歌山県インディアカ協会 理事長 東 俊男

- ◆新しい仲間を呼びかけ、インディアカの楽しさを体験してもらう
- ◆クラブ仲間同志でなく、他のクラブの人とチームを組み交流を深め楽しもう
- ◆大会の企画運営は皆んなの手で

こんなことをテーマに5年前から始めたインディアカフェスティバルは、今年も6月22日(日)和歌山市民体育館で実施した。クラブ単位で参加する大会と違い3愛好者の個人参加で、男女、年齢、レベルなど考慮してグループ編成して、競技とインディアカを使ったレクゲーム、実行委員会に提供してもらった福引などで楽しむ、インディアカの“おまつり”です。

いつもと違った仲間とチームを組み、グループの成績を競い、日頃の大会では上位入賞できない人も、勝つ喜び、表彰を受けるチャンスもあり、参加者には好評を得ている。

また、大会の企画・運営は、協会の役員があたるのではなく、参加者代表の実行委員が分担して、ゲームを楽しんでいることも意義あることと思います。今後も、アイデア・工

夫をして、楽しい集いに行きたいと思っています。

- ◆年1回は、公認審判員には研修会を、クラブ会員には競技の進め方などを理解、周知徹底していきたいと“インディアカ出前講習研修会”を実施しています。

これまでの一日研修会では参加は多くのぞめないのが現状です。この出前講習会は、クラブの協力をいただいて練習日を利用して審判員とクラブ会員のためのものです。

①審判技術の基本②競技の進め方③審判事例からの研修をテーマに実技を行っている。

地域別(4~5クラブ)に夜の練習日ということもあり、参加は多く、具体的な事例で成果を得ている。指導には指導審判員があたり、よい学習の場となっている。

競技本位の傾向になりがちの中で、審判員とプレーヤーがお互いの立場に立って、両者一体で楽しいゲームとプレーヤーのマナーの向上を強調し、より愛好者の拡大を計りたい。



北見インディアカ協会の近況

北見インディアカ協会 会長 和泉 勇

インディアカ協会の面白さ、ルールの取得、日頃の運動不足解消にと職場の仲間、知人を誘いあって参加しませんかを謳い文句に第4回目の大会が3月16日に北見市東地区トレーニングセンターで行われ、7チーム34名が熱戦に挑み若さとパワーの中学校教員チームが優勝した。

このように、北見インディアカ協会が大会を開けるようになりましたのは協会を支えていただきました、各機関と北見レクリエーション協会の会員のご支援とご協力があっ

て、はじめて北見インディアカ協会が成り立っていますので、これからも北見レクリエーション協会の内でのインディアカをより以上に取り入れていただき多くの方に積極的に参加を呼びかけていただき、インディアカ協会としても会員の拡大に努力して全道で行われます大会に選手派遣等を含めた規模に参加できますように頑張る所存ですので北見インディアカ協会の発展にご支援とご協力をお願いします。

“私 当年10歳”

香川県インディアカ協会 桑嶋 教雄

“赤い羽根”を打たれ 折られ 白い頭をおもいっきりぶたれ 又頭をネットにぶっつけられたり……でも10年間可愛いがられて来ました。これからもずっと……

インディアカのひとり言より

香川県インディアカ設立10周年記念大会兼第9回香川県インディアカ親睦大会を平成10年3月8日、善通寺市民体育館で開催しました。5市19町の協会より選ばれた男子18、混合21、女子68、合計107チームの参加(700人)、15点先取の3セットマッチ(サービス権の移動)で各コート毎に

優勝15チーム、準優勝チーム15チーム合計30チームを表彰しました。

協会では、3月一親睦大会、5月一選手権大会の予戦大会、6月一団決勝大会、9月一フレンドリー大会、この大会は協会内の会員で50歳以上又は後進の指導、大会の企画運営に当たっている往年の迷プレーヤーでも余りゲームに出場する機会のない人の大会です。大会に72歳のプレーヤーも参加、生涯スポーツとしてのインディアカを楽しんでいます。

われらインディアカ仲間

おとうさんず 継続は力なり

昭和61年妻達がインディアカをやっている亭主2、3人で発足した、おとうさんだけの小さなチームでした。試合も練習もおかさん達の応援と指導で日曜日の夜、町内の体育館で練習に励み今日に至っています。

現在では、男女総勢22名の混合主体の強力チームに成長しました。チームの特徴は夫婦、親子、兄弟等チームワークのつよい反面、試合中の内輪もめもよくあります。又、皆研究熱心で試合の後必ず反省会をやり、一部の人は第2次、第3次反省会を夜中までやります。

会の運営資金は月会費と古紙回収を市から補助金をもらってやっています。御多分にもれず高齢化も進み、若い力の開拓も練習と平行に又それ以上に力をいれなければならない問題かと思われまふ。やれなくなったらインディアカをやめなければならないのではなく、1人でも多くの若者の指導していくシニアのおじさん、おばさんになってもらいたいと現役ばりばりの人たちにもお願いします。

〈田村信一〉



山形県 西川町インディアカ協会

この協会が、いつ、どのようにして、何人で作ったのかなど、どうでも良かった。ただ、運動不足を解消できれば良かったのだ。外の競技でも良かったのかもしれないが、気軽にできるインディアカが、とても気に入ってしまった。大会等に出場するようになって解った事だが、当協会は輝かしい成績を持っていたのだ。運動音痴の私には、非常に重荷である。しかし、これからも頑張っていくぞ。

〈山下義一〉

設立年：1990年

会員数：24名



特 長：チームの仲が非常に良い、礼義正しい
山形県 西川町インディアカ協会
事務局：山形県寒河江市土井の内20-59
最上隆俊 気付

静岡県 御殿場市「高根インディアカ同好会」

日本一の富士山を眺めながら、私達高根インディアカ同好会は、発足10周年を迎えました。

チームのモットーは「仲良く・明るく・楽しく」を合言葉に週1回の練習に励み、地域の大会はもとより、県内で行われる選手権大会・親睦大会等に参加し、他チームとのふれあいを深めています。

30余名の会員は、自衛官、農協職員、公務員、会社員、主婦等で職業もバラバラです。半数以上を女性陣が占めますが、全員が揃わず、大会時のメンバー集めに苦労しています。

また、試合終了後の反省会（慰労会）は欠かさず行い、季節に応じたバーベキュー大会・ボウリング大会等、インディアカを通じ、杯のお付き合いも楽しみのひとつです。

今後は、県外へも進出し、多くのインディアカ仲間との交流も計画しておりますので宜しくお願いします。

〈会長 吉田隆仁〉



大田区 六郷すばる

はじめまして「六郷すばる」と申します。自己紹介をいたします。

会の名前は「六郷すばる」です。所在地は、大田区で最寄駅は京浜急行「雑色」（ぞうしきと読みます）駅です。会の結成は1987年12月。会員は女性27名、男性14名。年齢構成は13歳の中学生から58歳まで幅広い会員層です。女性の平均年齢は「ン歳」でとにかく熟女集団です。

年間のスケジュールは、三月下旬の総会で決めます。主な行事を二、三記しますと、五月に会員だけの大会（混合）を開きます。チームの力を平均化してチーム編成を行い、最後にゴーク賞品が出ます。わきあいあいのうちに一日が終わります。そのあと体育館から場所を移して恒例の反省会で再度盛り上ります。又、地域のインディアカチームと持ち回り当番制で定期的に交流会を開いています。最近では少しずつ各地の大会・交流会にも参加させていただき外の空気をすわせていただいております。

10月に1泊の研修バス旅行を行って居り、今年は会津方面へ行ってまいりました。

12月忘年会。とにかく楽しいインディアカ仲間の集りです。一度遊びに来て下さい。

寄り合い所帯で始めたインディアカも今年で結成10年目を迎えました。

11月9日、結成10周年記念式典を行います。

クラブ代表者連絡会議報告

千葉県インディアカ協会
理事長 小森谷 大武

来るべき21世紀に向けて、クラブ活性化と生涯スポーツとしてのインディアカをどう発展させるかについての方策を考え、あわせて関係者間の交流を目的として、1泊2日の日程で標記会議を開催した。

会議には県内の各クラブ代表や市町村協会の役員など49名が参加し、活発な意見交換がなされた。

会議の日程は別表のとおりだが、主な内容を紹介しよう。基調講演ではこれからのインディアカの進むべき方向は「スポーツと文化の融合」すなわち、国際化が急速に進展する中で、エチケット・マナーを優先し、豊かな人間性を育てるインディアカでなくてはならないことを強調された。

事例発表のあと研究協議は時間のたつのも忘れるほど、活発な討議がなされた。

討議の内容は次のとおり。

「魅力いっぱいの楽しいクラブの運営方法」

- ◆クラブライフをより楽しくすることのひとつの方法としてクラブ行事（反省会、忘年会、旅行など）を家族を含めて行い、親睦を深める場を提供する。
- ◆おもいやりがあればトラブルは生じない。そこに残るのはチームワークだ。
- ◆勝負派と楽しみ派の接点をどうつくっていくかが課題。
- ◆大会参加だけでなく他の地域のクラブとの交流試合を発行なう。
- ◆新会員を積極的に勧誘する。……など

以下、紙面の関係で省略させていただくが、県協会初の試みで開催前は不安があったが、大きな成果をあげることができ、有意義な2日間であった。

第1日目 1月24日(土)	
13:00	開会式
13:30	基調講演「21世紀のインディアカ」 ●JIA常務理事 押塚登貴夫
14:30	事例発表「我がクラブの活動」 ●4クラブの代表者
15:30	研究協議 ★魅力いっぱい楽しいクラブの運営方法 ★市町村協会の強化策
18:30	交流パーティー
第2日目 1月25日(日)	
09:00	インディアカクリニック 「楽しいインディアカ指導法」 ★バスの基本と応用 ★スパイクの基本と応用 ★レシーブの基本と応用 「怪我の予防と応急処置」 ●JIA技術指導委員長 瀬戸章嘉
13:00	まとめ「豊かなスポーツライフを楽しむために」

第1回全日本シニアインディアカ大会開催のお知らせ

—水戸徳川ゆかりの地から今秋、新たな歴史が—

会員の皆様のご要望にお応えいたしまして、本年度より、シニアの大会を独立させ開催することになりました。詳細については後日、皆様のお手元に開催要項をお届けいたしますが、本大会の特徴はただ単にインディアカの競技会ということではなく、前日にはいまNHKで放映中の大河ドラマ「徳川慶喜」の撮影セット現場、国の特別史跡に指定されている旧水戸藩の藩校「弘道館」などを見学するオプションツアーで楽しみ、夜には全国の仲間と親しく交流ができるパーティーでまたまた楽しむという、二重・三重のイベントを用意していることです。

ぜひ、ご参加ください。

- ◆期 日 平成10年9月19日(土)～20日(日)
- ◆会 場 ひたちなか市総合運動公園「総合体育館」
- ◆主 催 社団法人 日本インディアカ協会
- ◆主 管 茨城県インディアカ協会
- ◆クラス 女子の部および混合の部
- ◆年 齢 男子45歳以上 女子40歳以上
- ◆その他組合せは申し込みチームの希望および年齢などを考慮し、主催者側で行ないます。

個人会員入会金の設定

平成10年7月1日より、個人会員新規入会者は入会金として、1,000円納めなければならない。これは、意欲的に更新手続きをしている会員と有効期限が切れて2～3年放っておいて新たに入会する者との違い（組織としての評価）を明確にするものであり、コンピュータの二重登録を防ぐためでもあります。

- ・個人会員入会金：1,000円(新規入会者、更新を怠った会員)
- ・実施年月日：平成10年7月1日

【事務局だより】

◆新インディアカ教本好評発売中！

指導者必携のインディアカ教本が装いも新たに、より充実した内容となっており、生まれ変わりました。生涯スポーツの考え方、インディアカの基本技術、大会の企画・運営法、クラブ運営法など、指導者の方はもちろん一般会員の方にも参考になる内容となっておりますので、ぜひ一冊お求めください。

定価は1部1,800円(消費税別)ですが、会員の方は1割引となります。お申し込み下記にお願いします。

★申し込み先

勸日本レクリエーション協会サービスセンター
☎101-0061 東京都千代田区三崎町2-20-7
水道橋西口会館 6F

☎03-3265-1335 FAX03-3265-1585

※インディアカ、スベア羽根、ネット、その他用具なども上記で取り扱っております。